



(報道発表資料)

2023年10月2日

西日本電信電話株式会社 徳島支店

## NTT西日本とつるぎ町、およびNTTテレコンによる 「水道スマートメーター実証実験の実施に関する協定」の締結について

西日本電信電話株式会社徳島支店（支店長：加藤 拓、以下 NTT 西日本）は、つるぎ町（町長：兼西 茂）、およびエヌ・ティ・ティ テレコン四国支店（支店長：多田 秀信、以下 NTT テレコン）と、10月2日に「水道スマートメーター実証実験の実施に関する協定」を締結いたしました。

### 1. 背景・目的について

地方自治体における公共施設・道路・水道などのインフラ整備に関わる事業費などは増加傾向にあるとともに、その事業に携わる人材についても慢性的な不足が課題となっており、DX化の推進による業務効率化が急務となっています。本協定は、つるぎ町における上水道関連業務のDX化に向け、NTTグループ企業であるNTTテレコンのIoT端末と集中監視システムを活用した、水道メーターの遠隔検針について実証実験を行うものです。

### 2. 協定について

協定締結日：2023年10月2日（月）

実証実験期間：2023年11月～2024年3月（必要により継続）

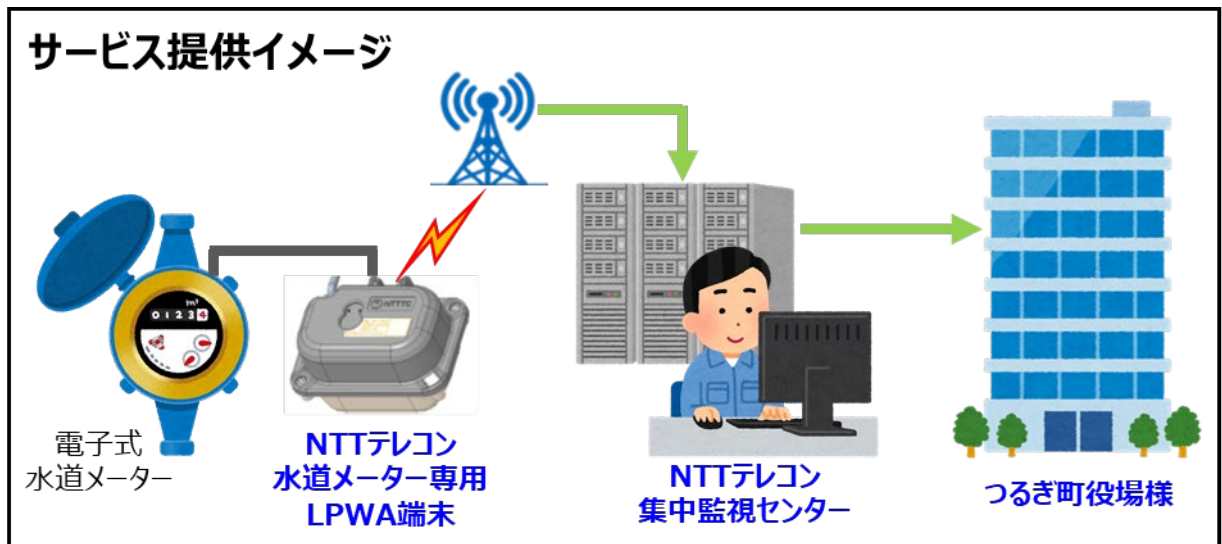
署名者：つるぎ町 町長 兼西 茂

NTT西日本 徳島支店 支店長 加藤 拓

NTTテレコン 四国支店 支店長 多田 秀信

### 3. 実証実験の概要

NTTテレコン社のIoT端末と電子式水道メーターを接続することにより、NTTテレコン社の集中監視センターを介してつるぎ町役場様にて水道メーターの遠隔検針を行います。また、長時間利用警報を活用した漏水や蛇口の閉め忘れトラブルの早期発見の可能性も期待できることから、本実証実験を通じて、業務の稼働削減や住民サービスの向上について、定量的な効果測定を行います。



<本実証の効果（想定）>

- ・ 検針業務の効率化により、検針コストの削減、および人員不足の解消
- ・ 毎月決まった日時に確実に検針を実施
- ・ 難検針の解消
- ・ 検針時の車両などの排出する二酸化炭素の削減



NTTテレコンのIoT 端末：グッとびくん・W



水道メーターへの接続イメージ

#### 4. 今後の展開について

本実証実験を通じ、役場職員様が毎月現地に出向いている一部エリアの検針業務を、遠隔にて行うことで削減される稼働を定量的に評価することや、IoT 機器を通じて収集されるさまざまなデータを活用した、新たな付加価値創造による DX の推進について検討してまいります。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

以上